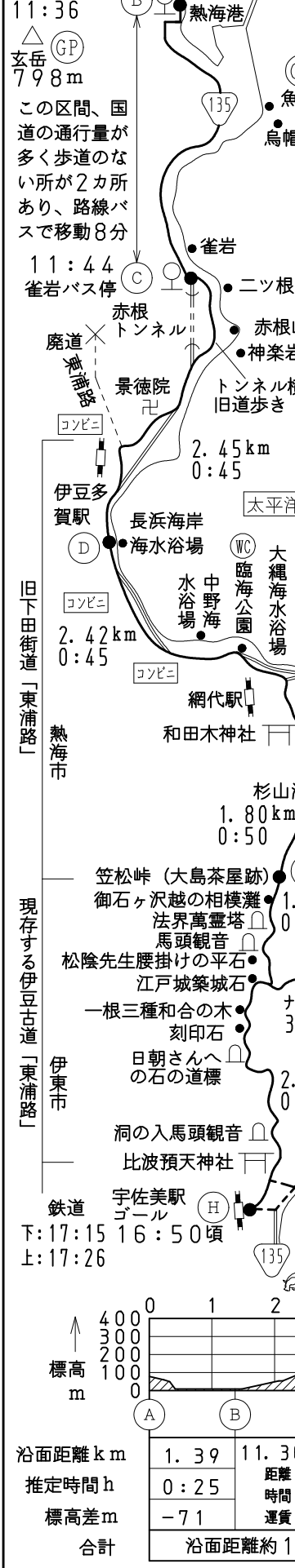


コースNO	IH01	ガイド同行企画	級	ハイク中級	
コース名	伊豆半島海岸線 分割踏破 260km 20日 01熱海駅から網代・東浦路・宇佐美駅				
歩行距離	12.26km	歩行時間	4時間05分	休憩探勝	70分
バス行程・予備	55分	全行程	6時間10分	最大標高差	352m



「ロマンの道」伊豆半島

本シリーズは熱海駅を出発。メインテーマの伊豆半島誕生のロマンとその自然遺産に育まれた生態系と人々の共生についてマップで紹介しながら石廊崎経由で沼津駅にゴール。

お楽しみ	累積歩行距離	東京駅基点 東海道新幹 線営業キロ
NO	歩行km	累積km
IH01	12.26	12.26
IH02	16.36	28.62
		新横浜 28.8 ↓
		浜松 257.1 ↓
IH20	沼津駅	約260

お宮の松と熱海サンビーチ、親水公園

尾崎紅葉の『金色夜叉』は明治時代の代表的な小説。明治30年から35年にかけて読売新聞に掲載された。熱海は間寛一とお宮の別れの場面の舞台。大正8年に金色夜叉の句碑が建立されてからお宮の松と呼ばれる。松は2代目。サンビーチは弓状の海岸でホテル群と遠景の山の構図がハワイワイキキの写真に似て有名。シーズンオフの海水浴場で砂浜ウォークも楽しいです。親水公園は人工的に整備された公園。

伊豆半島誕生のロマンとジオパーク(大地の公園)

伊豆半島はフィリピン海プレートに載って南から来た火山島で、大地(ジオ)が育んだ貴重な資産が多数存在する。2011年、静岡県伊豆地域13自治体や県、企業が協力し「伊豆半島ジオパーク推進協議会」を設立。2012年日本ジオパークネットワークに加盟し世界ジオパークへの認定を目指している。メインテーマは「海から来た火山の贈り物」としている。主となるジオサイトは伊豆半島の大地をつくり上げた大型火山や伊豆東部火山群で形成された地形が魅力で、こんにちの観光資源となっている。

多賀火山群 玄岳(くろうだけ798m)

伊豆半島は2000万年前、数百km南の海底火山でした。熱海市西の玄岳は、約70万年から30万年前は離島だった今の伊豆半島が、本州側プレートと衝突隆起して形成された火山です。火山地形と展望が魅力でジオサイトに指定され、多くの観光客が訪れています。

熱海から下田までの7割は旧国道の下田街道「東浦路」を歩きます

太古の昔から続いたかすかな踏み跡は人の往来により道に進化して文明を築き歴史と文化を育んだ。東浦路は伊豆半島東海岸の熱海と下田をつなぐ街道です。東浦路が歴史に残る記述は源頼朝の時代からで、松平定信(1759-1829)は伊豆巡視で歩き、伊能忠敬(1745-1818)は伊豆半島測量で、明治維新の指導者吉田松陰(1830-1859)も下田の黒船に乗るため歩いています。千年以上続いた「東浦路」は、昭和28年に国道が整備され、昭和36年に伊東-下田間で鉄道が開通して役目を終えた。しかし、熱海市から伊東市に抜ける2.8kmの区間は千年の歴史を語る古道として往時のままの姿で残る。古道は、広大な範囲に存在する「江戸城石丁場遺跡」の中を通り、遺跡と東浦路は日本の歴史文化遺として「国史跡」に指定するよう、文化庁などで検討中です。古道史跡の発見に感動し、歩く速度で移り変わる風景が魅力の旅です。

ご案内

- 宿泊は宇佐美駅周辺の宿をご利用下さい。
- 問合せ：伊東市観光協会 TEL. 0557-37-6105
- 熱海駅前温泉(銭湯、駅徒歩1分。ヌルヌル感でつよい塩味の湯) 新幹線などの待ち合わせ時間にご利用下さい。

